

EGGPLANT

ホームスクール通信 エッグプラント

Nファミリー

2009.8.1

No.61

創造科学に関しての第四弾です。創造主が六日間で世界を創造されたと聖書は記しています。それを現代のクリスチャン科学者たちは次のようにとらえています。



第四日めは、「太陽・月・星」の創造です。

「ついで神は、『光る物は天の大き空にあつて、昼と夜とを区別せよ。しるしのため、季節のため、日のため、年のために、役立て。15天の大き空で光る物となり、地上を照らせ。』と仰せられた。するとそのようになった。16それで神は二つの大きな光る物を造られた。大きいほうの光る物には昼をつかさどらせ、小さいほうの光る物には夜をつかさどらせた。また星を造られた。17神はそれらを天の大き空に置き、地上を照らせ、…。」
(創世記一章十四〜十七節)

第一日目の「光」とは太陽のことではありません。以前記したように、「キリストの光」または「電磁波(光そのもので、赤外線・可視光線・紫外線がある)」と考えられています。四日目に太陽が造られました。何と地球よりも太陽の方が後からできた聖書は語るのです！太陽は巨大な水素爆弾のようなもので有害な放射線を放

神話か真理か？ 創世記 4



出しています。しかし、二日目で大気圏ができオゾン層が生じ、また磁力圏も完成している。地上はその悪影響を受けずに、太陽のよい面だけ受けることができるのです。

太陽・月・星は昼夜における光として造られました。植物の光合成(これまたすごいシステムです)でわかるように太陽の光は命を保ち、育みます。太陽や月はカレンダーのためにも大いに役立ちます。太陽暦は太陽、太陽暦は月の正確な動きに基づいて作られ、特に農業の分野では欠かすことのできないものです。また、月があるゆえに海に波や潮の満ち引きが発生します。これがあることで、海はよどむことなく、海岸をきれいにしたり、下水を薄めたりしてくれるのです。星については自分の位置を測定するのに必要なものです。現在のGPS(カーナビなど)が発達するまでは、星座と六分儀を用いて船舶は航海しました。北極星が常にほぼ北を指していることでどれほど人間は助かったことでしょうか。このように天体は初めから役に立つように設計されていたのです。

これらの天体を「置き」(十七節)と言っています。造ったものを置いたという表現は一章ではここだけです。それぞれの天体を絶妙な場所に配置し、みごとな天体運行をするようにプログラムされたのが創造主であると語ります。

「天は神の栄光を語り告げ、大空は御手のわざを告げ知らせる。」
(詩篇十九篇一節)

とあるように天体は創造主の叡智の深さを表している。聖書は語ります。星の数は肉眼で数えると南北両半球合わせて六千個程度だそうです。しかし、実際には宇宙全体で十〇の二十五乗個(十の後に〇が二五個つく)あるということです。これは途方もない数で、毎秒一〇〇億数えることができる最速のコンピュータを使っても、すべて数えるには三千万かかるそうです。宇宙の壮大さは人間の想像をはるかに超えています。

「主は星の数を数え、そのすべてに名をつける。われらの主は偉大であり、力に富み、その英知は測りがたい。」
(詩篇一四七篇四・五節)

七月二十二日、日本の陸地では四十六年ぶりとなる皆既日食がありました。これは地球から見た月と太陽の大きさがちょうど同じ大きさのために起こる現象です。月の大きさは太陽の四百分の一で、月の位置は地球と太陽の四百分の一の距離にあるので見事に重なるのです。皆既日食とは「楽しませてくださる神」(第一テモテ六章十七節)なる創造主が企画した天文ショーと言えないでしょうか。



七月

- 六日 長居プール
- 七日 塗り絵・工作教室「貼り絵をしよう③」
- 十一日 お楽しみ会
- 十四日 お作法教室
- 十六日 長居プール
- 二十日 夏休みふれあいシアター
「ブタがいた教室」
- 二十一日 合同公文教室
- 二十六日 科学バスツアー（新日本石油精製）
大阪市立科学館
- 二十七日 K兄が来訪
- 三十一日 夏休み親子議場見学会（大阪市役所）

プール

R

去年の九月ごろからスイミングを習い始めました。やっと、一月ごろにクロールが泳げるようになりました。泳げるようになったので今年の夏のプールが楽しみでした。

今回のプールではうきわを使いませんでした。またすべり台を何度もしました。去年はすごくこわかったのに今年は少しもこわくありませんでした。

一年に二〜三回くらいしか会えないホームスクーラーの友達と会えたのでうれしかったです。友達の妹は小さいのに、少しも水をこわがっていませんでした。すごいと思いました。最後に服に着替えた時、思った以上に日焼けをして真っ赤で、水着の形がくつきりみえました。三時間半ぐらい泳いだので疲れたけど、とても気持ち良かったです。ほんとうに楽しい一日でした。

← 夏休み親子議場見学会。
子供達で委員会の様子を再現、Rはなんと委員長役。



→ こちらは模擬本会議。大阪市の議長席に座るE。



↑ 大阪精油所見学で、消防活動体験。背景は散水車、操作もさせてもらいました。

英語

N

私の兄は英語が大好きです。その勉強している様子を見ていたのか、私も英語が大好きになりました。そして、五月にあったチャア・コンベンションに行ったとき、スタッフの方たちが、互いに英語で会話をしている様子を見て、英語を話したいと強く思い始めました。

英語の勉強には公文教材とラジオ基礎英語を使っています。公文の英語は小学四年生から使っており、ラジオ基礎英語は小学五年生から聞き続けています。ラジオ基礎英語では、五・六年生に「基礎英語1」を聞き、中学一年生になったとき「基礎英語2」を聞いていました。そして、中学二年生の今は「基礎英語3」を聞いています。文法などは、難しくなってきましたが、ストーリーは聞きとれるようになりました。できるだけ毎日二回聞くように心がけています。

兄と姉は英検の試験に合格しています。私も十月に英検を受ける予定なので、頑張つて勉強していきます。私の集会には英語が上手な人がいっぱいいます。私の目標はその人たちと自由に英語で会話することができるようになることです。それに、英語は将来、海外でイエスさまのことを伝える時にも必要なものだと思います。また、神様の導きなら、高校生になったとき、海外にホームステイができたならなあと思っています。

これからも、神様に祈りつつ英語を勉強したいです。

編集後記

夏休みに入り、一人ひとりの目標を立てて、休みを楽しんでいます。小学生の二人のために、無料見学会にたくさん申し込みました。どれだけ当たっていただけるやら…。カブト虫やありじごくも飼育しています。